

弘前大学医学部附属病院 生体腎移植のスケジュール

生体腎移植を希望される方は、かかりつけ医から当院の地域連携室を通して、外来受診日の調整をしていただきます。個別に相談がある場合は [isyoku@hirosaki-u.ac.jp](mailto:isyoku@hirosaki-u.ac.jp) への相談をお願いいたします。電話は平日 9:00～16:00 に対応可能ですが、すぐに対応できない場合もあります。

初回の受信日には診療情報提供書以外に下記を準備してください。

- ・本人確認のためのマイナンバーカードや運転免許証などの写真付き身分証明書(ドナー、レシピエント一部ずつ)

- ・ドナーとレシピエントの血縁関係を証明できる戸籍謄本 (詳細は役所にご確認ください)

※腎臓を提供する方をドナー、腎移植を受ける方をレシピエントといいます。

担当部門	実施内容	備考
腎臓内科外来 火・金曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生体腎移植の説明(移植コーディネーターより)</li> <li>・ドナーおよびレシピエントの外来検査(血液検査、尿検査、血液型、感染症、胸部レントゲン、心電図、肺活量、女性はマンモグラフィ、その他基礎疾患のある方はそれに関連した検査)</li> <li>・白血球の型であるHLA検査、拒絶反応の起きやすさを予測するクロスマッチ検査(血液検査、1回目)</li> </ul>	
腎臓内科入院 1病棟 5階	<p><b>レシピエント検査入院(月曜日入院、金曜日退院の4泊5日)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消化器内科(胃カメラ、腹部超音波、大腸バリウム検査)</li> <li>・(女性は)乳癌、甲状腺癌検診、婦人科癌検診</li> <li>・精神科</li> <li>・耳鼻科</li> <li>・歯科</li> <li>・CT検査(造影剤は適宜)</li> <li>・心臓超音波検査、血圧脈波検査</li> </ul>	血液透析は月水金です
腎臓内科入院 1病棟 5階	<p><b>ドナー検査入院(月曜日入院、金曜日退院の4泊5日)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消化器内科(胃カメラ、腹部超音波、大腸バリウム検査)</li> <li>・(女性は)乳癌、甲状腺癌検診、婦人科癌検診</li> <li>・精神科</li> <li>・CT検査(造影剤あり)</li> <li>・腎臓核医学検査</li> <li>・インスリンクリアランスによる腎機能評価</li> <li>・心臓超音波検査、血圧脈波検査</li> </ul>	
外来	拒絶反応の起きやすさを予測するクロスマッチ検査(血液検査、2回目)を再度行います。ドナー・レシピエントともに来院をお願いします。	

移植予定日の約 1 か月前に腎臓内科・泌尿器科・関連部署での  
多職種カンファレンスにおいて、手術の適否や方針を最終決定

泌尿器科外来 火曜日午後	移植の手術、入院に関して説明があり同意書をいただきます。 ドナー・レシピエントともに来院をお願いします。	
腎臓内科入院 1 病棟 5 階	血液型不適合など拒絶のリスクが高いペアの場合は、レシピエントは手術 2 週間前にリツキシマブ点滴のために 1 泊 2 日の入院が必要となります。	
泌尿器科入院 2 病棟 5 階	木曜日が腎移植の手術日となっています。 ドナー：手術 3 日前の月曜日入院⇒手術 7～10 日後に退院 レシピエント：手術 7 日前の木曜日入院⇒手術 13 日後(2 週間)の水曜日に腎生検及び内科管理のため腎臓内科病棟へ移ります	血液透析は 月水金
腎臓内科入院 1 病棟 5 階	レシピエント：免疫抑制剤の調整および内科管理を行い、手術 3 週後に腎生検を行い、拒絶反応がなければその週末に退院となります。	退院指導を行います
退院後 腎臓内科外来 火・金曜日	ドナー：術後 1 カ月、半年後、1 年後、以後 1 年おきに腎機能などの確認を行います。 レシピエント：しばらく 1～2 週おきの通院、最終的には 1～2 カ月おきの通院となります。半年後に 2 泊 3 日の腎生検を含めた検査入院があります。1 年後、以後一年おきに定期検査を外来にて行います。	

(腎臓内科 藤田 雄、令和 5 年 5 月作成 第 4 版)